



2026年6月1日

各位

スパークス・グループ株式会社
代表取締役社長 グループCEO 阿部 修平
(コード8739 東証プライム市場)

**スパークス、未来・宇宙サミット2026を開催
— 未来創生ファンド関係者約300名超が集結 —**

スパークス・グループ株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長・CEO：阿部修平、以下、スパークス）は、2015年に設立された「未来創生ファンド」と2020年に設立された「宇宙フロンティアファンド」が共同で「SPARX 未来・宇宙サミット」を2026年5月27日に開催しました。

本サミットは、2015年に設立された未来創生ファンドとの取り組みの一環として、LPおよび投資先企業を中心とした関係者約300名が一堂に会し、次世代産業の創出およびエコシステム形成を目的に実施したものです。

また本年は、未来創生4号ファンドの立ち上がりのタイミングとも重なり、これまでの取り組みを踏まえたさらなる投資活動の拡大に向けた重要な節目として位置づけられています。

会場では、宇宙・AI・先端技術領域等の投資先企業によるピッチや、投資家とのディスカッション、事業協創を目的とした対話プログラムなどが実施され、投資にとどまらない連携・協業の機会創出につながる場となりました。

また、LPと投資先企業が直接対話する機会や、同業領域の企業同士が経営課題を共有するプログラムなど、多様な接点を通じて新たな関係構築が促進されました。

本サミットは、当社が基点となり、投資家と企業をつなぐことでエコシステムの形成を促進する取り組みとして継続しており、これまでも複数の協業・投資機会の創出につながっています。

未来創生4号ファンドにおいても、社会課題の解決や技術革新につながる分野への投資をさらに推進し、持続的な価値創出に貢献してまいります。





■**スパークス・グループ株式会社 代表取締役社長・グループ CEO**

スパークス・アセット・マネジメント株式会社 代表取締役社長 CEO 阿部修平 コメント

本サミットは、投資家とスタートアップ企業の皆様一堂に会し、次の成長の可能性について議論し、相互理解を深める場として開催しております。

スパークスは創業以来、現在と未来の間に生まれる価値に着目し、将来価値を見極める投資を実践してまいりました。

未来創生ファンドおよび宇宙フロンティアファンドは、その考え方を具体化した取り組みであり、多様なパートナーの皆様とともに、長期的な視点で産業創出に取り組んでおります。

本サミットを通じて、新たな連携や価値創出のきっかけが生まれることを期待するとともに、今後も、投資を通じて企業の挑戦に伴走し、持続的な価値創出に取り組んでまいります。

■**スパークス・アセット・マネジメント株式会社 取締役 次世代成長投資本部長 出路貴規 コメント**

いつもご支援を頂いているLP投資家の皆様、投資先企業の皆様、アカデミアなど関係者の皆様一堂にお集まりいただき、サミットを開催できましたことを心より嬉しく、また光栄に存じます。皆様のご協力の賜物と深く御礼申し上げます。

私どもは、日本のスタートアップが大企業との連携を通じて世界をリードしていく、その一翼を担うお手伝いをしたいという思いで活動しております。その実現のために投資を通じて日本のスタートアップエコシステムの発展に少しでも良い貢献をしていくことが不可欠であると考えております。こうした思いのもと、現在募集を進めております「未来創生4号ファンド」でも、知能化技術、ロボティクス、カーボンニュートラル、宇宙という4つの技術領域を主軸に据え、皆様とともに新しい価値の創生に挑んでまいります。

■ **本件に関するお問い合わせ先**

スパークス・グループ株式会社 広報室

pr_media@sparxgroup.com